

平成 26 年度 施策評価シート

基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2. 「二宮ブランド」の開発と活性化
概要	<ul style="list-style-type: none"> 既存のブランド商品のブランドとしてのレベルアップや販路開拓を行うだけでなく、新たな農業特産物を活用した新商品の開発や、町民や各種団体・各グループの取組も二宮ブランドへ融合、発信していくことにより、商品力の向上を図るとともに、農林漁業の振興に努めます。 他のまちづくり施策と一体になって「生活の質」や町の風景・文化そのもののブランド化を進め、地域経済の活性化を図ります。

基本計画(分野別方針) 事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 農林業振興の推進	1	B
(2) 水産振興の推進	1	B
(3) 漁業基盤の整備・維持管理の推進	1	B
(4) 地域資源を活かした効果的な農地の保全	1	B
(5) 特産品の普及と二宮ブランドとの連携	1	A
(6) 魅力ある二宮ブランドづくりの推進	1	B
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> 二宮町の名前や位置、町の特色があまり知られていないため、町の知名度を上げるPRを行う必要がある。 	

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある 	B
	説明	<ul style="list-style-type: none"> 県内外における二宮町の知名度はまだまだ低いこともあり、二宮ブランドとして普及させるためには更なるPR活動が必要である。
	方向性	<ul style="list-style-type: none"> 二宮町と二宮ブランドを全国にアピールするための広報戦略を構築し、これまでにない形でシティー・セールスを展開していく。 既存のブランド商品をブラッシュアップすることにより、更に魅力ある商品に改良し、積極的に情報発信をしていく。

◎最終評価者[庁内評価委員会]

<ul style="list-style-type: none"> A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある 	B
意見等	<ul style="list-style-type: none"> 「二宮ブランド」の開発と活性化」の項目については、適切に位置付けられており、効率よく事業が進められているが、一部改善の余地がある。二宮町の知名度がまだ低い状況であるため、PR活動と二宮ブランドのブラッシュアップに努めていき、また、今後は町のゆるキャラを用いた事業展開を検討していく必要がある。